

ときひがの子



クラブ活動から

本校のクラブ活動は、月曜日隔週の6時間目に4年生以上の子供が参加しています。今年度は、「スポーツ」「調理」「室内ゲーム」「工作」の4種類があります。

その中の工作クラブの講師は、元中学校長の磯谷栄一先生です。お年は88歳で宮石町に住んでいます。先生は、大山 鐸先生(童話画集「きつねのうち」を出版S32)の義弟にあたる方です。また、昨年度、磯谷先生は常磐東学区にも関係のある「松平往還」についても2年間かけて調査された内容を自費出版されて配布されるなど、地域のためにご活躍されています。

本校では、5年間ずっとボランティアで「江戸時代のからくり人形」の指導や、昔の紙細工づくり(ずぼんぼ・六角返し)、おもちゃづくり(かわり屏風・やじろべえとんぼ)などをして、子供たちのために尽力していただいています。からくり人形ではこれまで、敬老会でその成果を披露したり、紙細工やおもちゃでは学芸会の作品展で展示したりしています。

また、磯谷先生が作られた竹細工や木工玩具なども毎年コーナーを設けて作品展で皆さんに紹介しています。

とても残念ですが、磯谷先生から「今年でクラブの授業や作品展示を最後にしたい」というお話がありました。先生のすべての作品を皆さんにご紹介したい気持ちはありますが、限られた展示場所しか確保できません。したがって、これまでご紹介できなかった作品の中から選んで披露したいと考えています。

9月3日、8月の誕生日会を校長室で行いました。4名の児童と川渕文菜先生にもご参加いただきました。

誕生日会も今年で5年目となります。

他学年で通学団も異なる子と一緒に給食を食べたり、話をしたりします。

これもい学年交流の一つで、かかわりあう力を身に着けます。

本校では、クラブ活動、通学団活動、仲良しタイムなどの活動があり、い学年交流をしています。

「あったかいコミュニケーション」を培う効果もあります。そして、子供の人間関係を良好にする効果があると思います。



土砂災害マイ・タイムラインをつくってみよう！！

ア安全なところへ移動をはじめ
イ避難しやすい服装に着替える
ウ台風や大雨に備えて買い置きをする
エ避難に必要なものを準備する
オ警報が出たので子供を迎えに行く
カ今後の台風や大雨の動きを調べる
ク避難場所や避難方法を確認する
ケ台風や大雨に備えて家を補強する
コお年寄りや子供を先に避難させる
ク家族全員無事に避難完了

右の「そなえの例」を参考に、ア～コまでの順序を考えて、下の「わが家のそなえ」の欄に書いてみましょう。適切な言葉がなければ、自分でつけ足して記入してください。

タイムラインの進捗	警戒レベル	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4(注意)	警戒レベル4(危険)	警戒レベル5(災害発生)	わが家のそなえ	そなえの例
3日前	警戒レベル1 ○台風・大雨の予報 ○台風・大雨に関する都道府県の気象情報(気象庁)	警戒レベル2 ○大雨注意報 ○台風や大雨に関する見直し	警戒レベル3 ○暴風警報・大雨特別警報 ○土砂災害警戒情報発令	警戒レベル4(注意) ○暴風警報 ○大雨特別警報 ○土砂災害警戒情報発令	警戒レベル4(危険) ○土砂災害警戒情報発令	警戒レベル5(災害発生) ○土砂災害発生	「雨が降りはじめ」から「土砂災害が発生」するまで	上のア～コの言葉や自分で考えた言葉を書き入れて、この表を完成させましょう！	○どこかやって大雨情報を調べよう？ ○買い置きしたほうがいちばんは？ ○別れておそうな場所はどこ？ ○携帯電話の充電は大丈夫？ ○ハザードマップで避難場所、避難手段を確認 ○家族みんなどうやって連絡をとる？ ○携帯電話などで避難準備情報を受信 ○避難しやすい服装に着替える
2日前									○暴風警報あるいは特別警報が発令されて、子供を迎えに行く
1日前									○携帯電話などで避難準備を受信 ○避難しやすい服装に着替える
当日									○暴風警報あるいは特別警報が発令されて、子供を迎えに行く
5時間前									○携帯電話などで避難準備を受信 ○避難しやすい服装に着替える
3時間前									○安全な避難場所はどこ？考えてみよう！ ○家族みんなどうやって連絡をとる？
3時間前									○携帯電話などで避難準備を受信
0時間									○安全な避難場所はどこ？考えてみよう！ ○家族みんなどうやって連絡をとる？

9月12日(木) 13時30分～45分親子防災学習で「わが家のマイタイムライン」を作成します。
15分間という限られた時間ですので、ご家族で事前にお考えいただくと、当日はスムーズにできると思います。